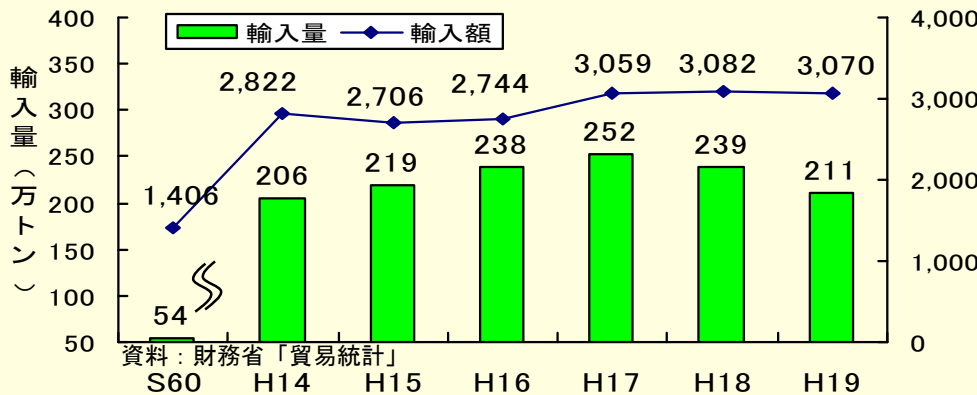


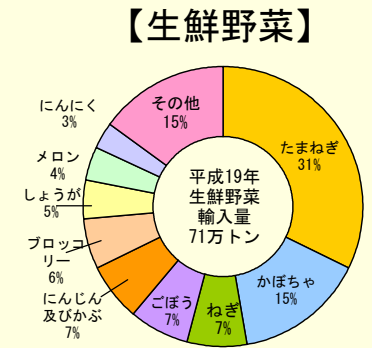
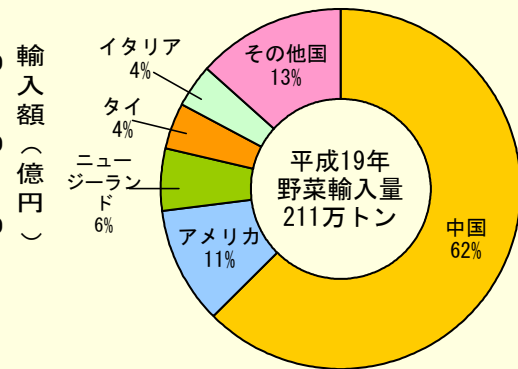
1 輸入の動向

- 野菜の輸入量は、たまねぎ、ねぎ等の生鮮野菜や野菜飲料等原料用のにんじん、トマト加工品の需要増から、近年、増加傾向で推移し、17年は252万トンと過去最高を記録。
- 一方、19年から20年にかけて、中国の食品の安全性の危惧（段ボール肉まん）や、中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例等の報道により、中国産野菜の輸入量が減少。ただし、生鮮野菜が減少し続けているのに対し、加工野菜は3月の46,487トンを底に上昇。

○野菜の輸入量、輸入額の推移



○野菜の輸入先別輸入状況 ○野菜の品目別輸入状況

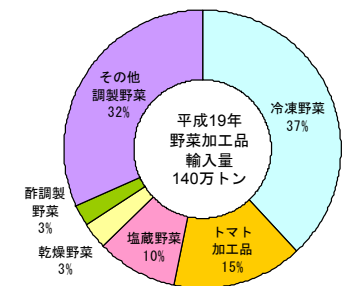


○最近の中国からの野菜の輸入量

	19年計		20年1月		2月		3月		4月		5月		20年1~5月計	
	輸入量	対前年比	輸入量	対前年比	輸入量	対前年比	輸入量	対前年比	輸入量	対前年比	輸入量	対前年比	輸入量	対前年比
合計	1,318,164	87	99,206	90	83,850	78	68,524	66	94,433	81	92,581	73	438,594	77
生鮮	435,418	75	28,441	79	25,796	75	22,037	57	20,191	53	18,480	46	114,944	61
たまねぎ	197,888	96	13,312	99	11,496	81	8,347	62	8,769	63	8,333	53	50,257	71
ねぎ	49,451	71	3,190	76	2,922	76	1,673	52	2,021	47	2,814	64	12,620	63
ごぼう	45,425	99	3,467	91	2,647	65	5,010	147	2,695	92	1,725	76	15,544	95
にんじん及びかぶ	39,051	52	1,412	77	1,296	74	529	18	50	1	972	14	4,260	24
しょうが	29,392	79	2,038	45	3,588	137	3,009	51	2,716	55	2,081	70	13,432	64
加工	882,746	96	70,765	95	58,054	80	46,487	71	74,243	94	74,102	85	323,650	85
冷凍	366,470	99	29,041	101	23,692	85	12,871	60	30,044	98	28,412	86	124,060	87
塩蔵	115,854	89	9,788	84	8,312	78	7,850	63	11,013	98	11,703	93	48,665	83
トマト加工品	54,840	115	5,385	116	3,747	79	4,227	118	5,243	138	5,638	78	24,240	101

(単位:トン、%)

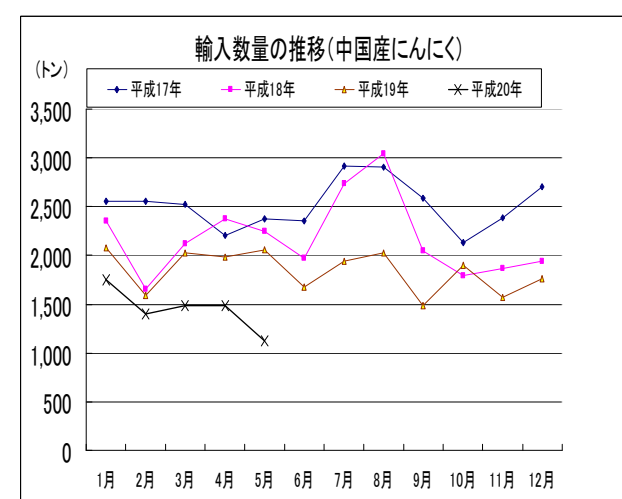
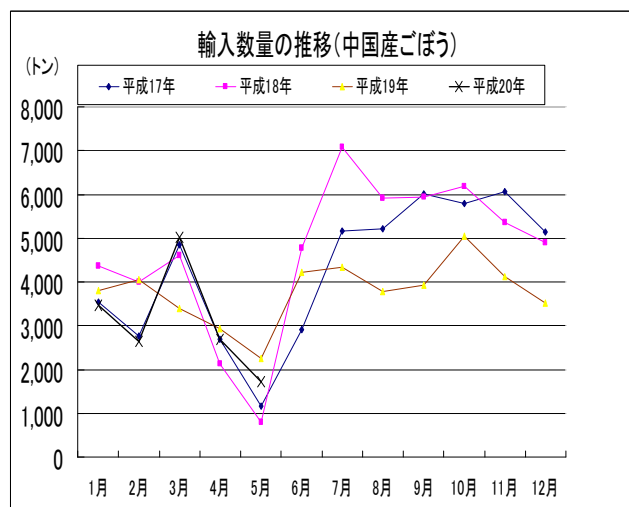
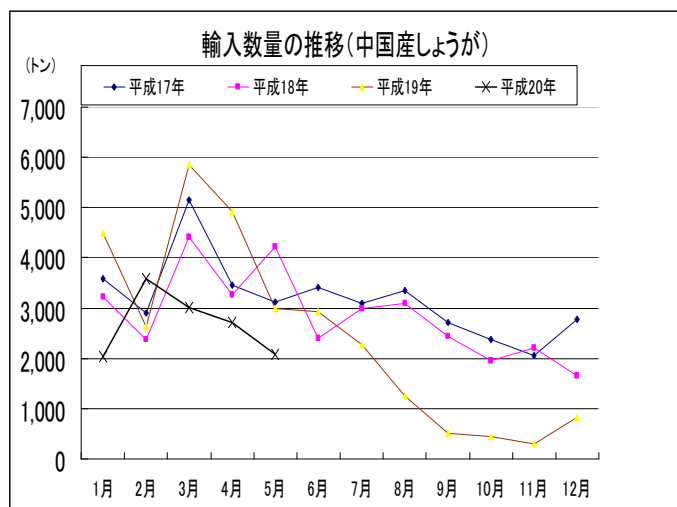
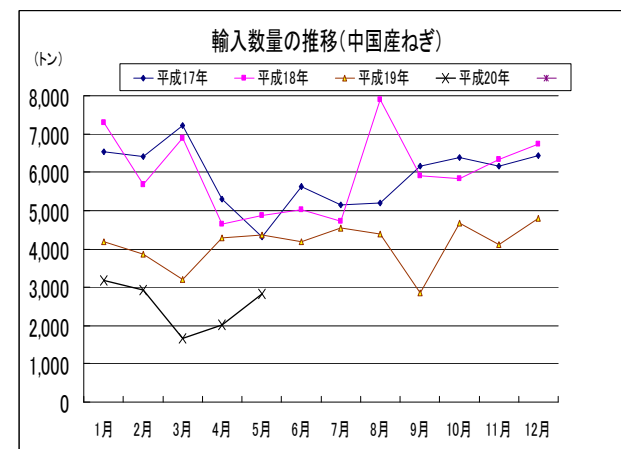
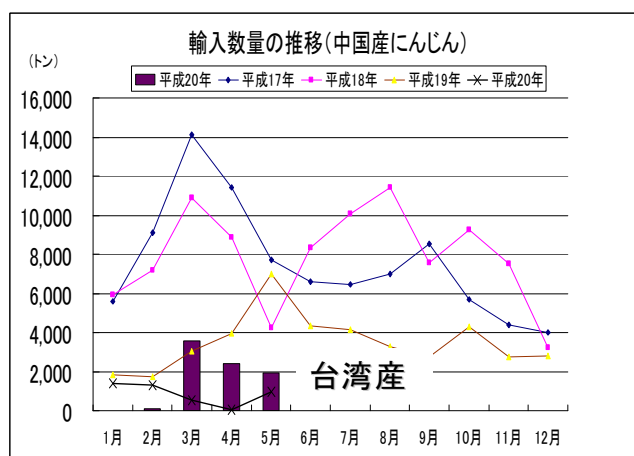
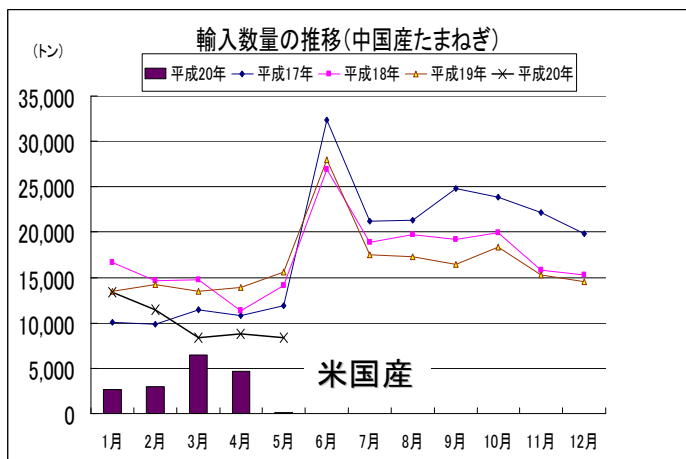
【野菜加工品】



資料：財務省「貿易統計」

資料：財務省「貿易統計」

- 生鮮野菜のうち中国から、たまねぎ、ねぎ、ごぼう、にんじん、しょうが、にんにく上位を占めている状況。
- 本年の1月～5月の中国からの輸入動向をみると、特にねぎ、にんじん等の減少率が大きい。
- その代替えとして、たまねぎについては米国から、にんじんについては台湾からの輸入が増加。
- 6月の植物防疫検査数量は、たまねぎ、ねぎについては対前年比8割、にんじんについては前年を超える状況。

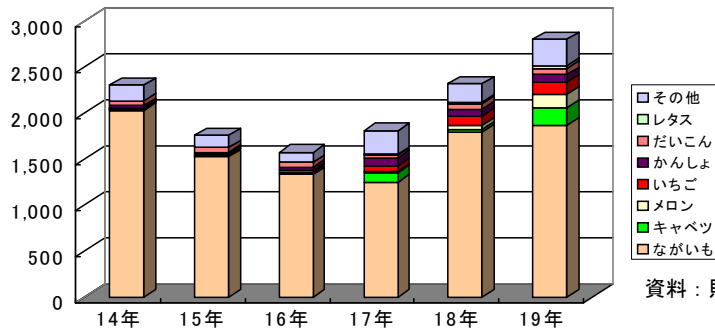


2 輸出の動向

- 平成19年の生鮮野菜の輸出額は28億円（前年比121%）、加工品を含めた野菜全体の輸出額は106億円（同110%）となり、過去最高。（19年品目別輸出額シェア：ながいも67%、キャベツ7%等）
- 生鮮野菜の輸出については、台湾向けのながいもが中心となっているものの、近年は、中東や香港向けなども増加傾向で推移。
- 「平成25年までに輸出額1兆円規模」を目指した輸出拡大目標を踏まえ、生産者団体等が意欲的な目標を設定して取り組む輸出拡大プロジェクトに対する重点支援等を通じて、野菜の輸出を強力に推進。
 〈輸出促進のための主な取組〉 展示・商談会への参加等の販売促進活動、植物検疫条件等に適合した輸出環境整備、海外市場のニーズに応じた生産供給体制の構築等の取組に対して支援

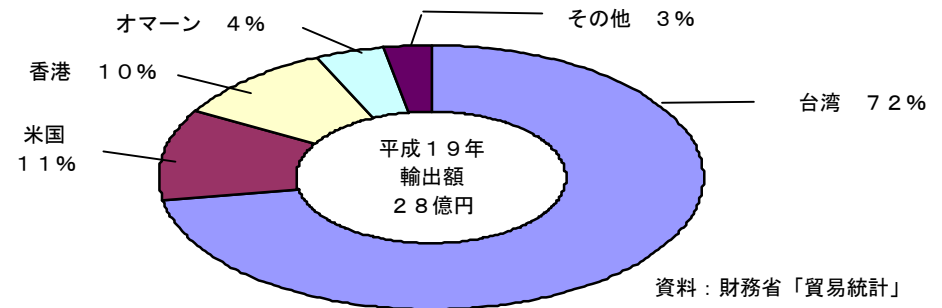
○生鮮野菜の輸出額の推移

（単位：百万円）



資料：財務省「貿易統計」

○生鮮野菜の輸出先別輸出額シェア(平成19年)



資料：財務省「貿易統計」

日本からの野菜の輸出状況

(輸出額の単位：千円)

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	20年1～5月	主な輸出先(平成19年のシェア)
野菜・野菜加工品 (うち野菜)	7,491,168 (1,574,563)	8,121,183 (1,811,771)	9,614,494 (2,316,916)	10,621,862 (2,803,795)	4,234,315 (1,064,236)	①台湾(30%)、②米国(23%)、③大韓民国(11%) (①台湾(72%)、②米国(11%)、③香港(10%))
①ながいも	1,328,581	1,249,780	1,794,516	1,872,887	719,522	①台湾(84%)、②米国(16%)
②キャベツ	14,910	101,461	26,658	189,977	14,808	①台湾(86%)、②香港(11%)
③メロン	11,183	19,788	50,348	146,796	40,544	①オマーン(79%)、②香港(11%)、③台湾(4%)
④いちご	18,625	57,503	103,308	126,668	166,363	①香港(65%)、②台湾(33%)
⑤かんしょ	38,685	84,518	68,915	84,229	43,939	①香港(82%)、②台湾(16%)
⑥だいこん	50,613	34,069	56,230	64,577	11,885	①台湾(47%)、②香港(36%)、③米国(16%)
⑦レタス	-	2,760	15,146	29,623	-	①台湾(96%)

3 資材費高騰の影響

(1) 肥料費

- 野菜作経営に占める肥料費の割合は、露地作で12%、施設作で8%。
 - 原油やりん鉱石、塩化カリ等の肥料原料価格の高騰により、肥料価格が上昇しており、肥料費の上昇をできるだけ回避するためには、できるだけ無駄のない効率的な施肥や肥料の流通コストの低減を一層進めることが重要。
- (参考) 高度化成肥料
 ~H20.6月 2,278円/20kg ⇒ H20.7月~ 3,363円/20kg (47.6%上昇)

○ 営農類型別の経営費に占める肥料費の割合 (18年産、1戸当たり・個別経営)
 (千円)

	露地野菜作経営	施設野菜作経営	水田作経営	畑作経営	果樹作
経営費	2,608	5,475	1,437	4,268	2,646
うち肥料費	320	447	126	709	236
肥料費の占める割合(%)	12.3	8.2	8.8	16.6	8.9

資料: 農林水産省統計部「18年営農類型別統計」

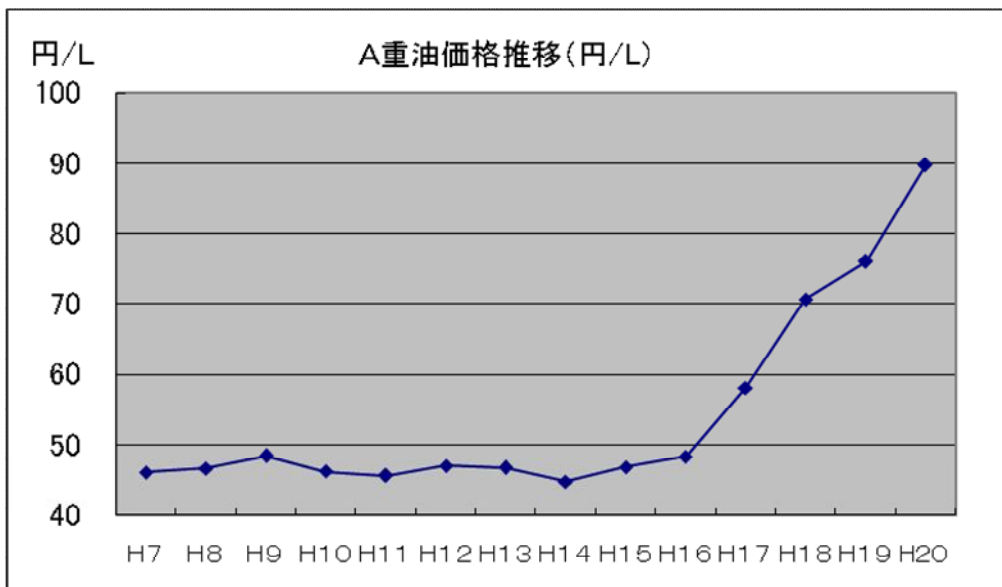
○ 野菜作経営の動向 (全国・1戸当たり)

	露地野菜作			施設野菜作		
	平成18年	平成17年	対前年増減率	平成18年	平成17年	対前年増減率
	千円	千円	%	千円	千円	%
農業粗収益	4,516	4,268	6	9,517	8,919	7
農業経営費	2,608	2,540	2.7	5,475	5,166	6.0
うち種苗・苗木	202	206	△1.9	314	287	9.4
肥料費	320	308	3.9	447	435	2.8
農業薬剤	208	204	2.0	331	319	3.8
高熱動力	172	157	9.6	840	741	13.4
農業所得	1,908	1,728	10.4	4,042	3,753	7.7

資料: 農業経営統計調査

(2)重油

- 冬期の施設野菜作で不可欠なA重油価格は、平成16年に比べ平成20年には50円/リットル（82%）の上昇。
- 経営費全体に占める動力光熱費の割合は2～3割あり、A重油価格の上昇は生産コスト増に直結。このため、ビニールハウスの保温性の向上やきめ細かな温度管理等の省エネルギー対策を一層進めることが重要。



資料：農業物価統計 注：H20は平成20年1月現在の価格

主要冬春野菜の動力光熱費の推移及び経費に占める割合(10a当たり)

単位：千円/10a、%

品目	項目	H16	H17	H19
冬春トマト	経費合計	1,681	1,679	1,893
	動力光熱費	293	322	536
	経費における割合	17%	19%	28%
冬春きゅうり	経費合計	1,436	1,497	1,709
	動力光熱費	299	320	532
	経費における割合	21%	21%	31%
冬春ピーマン	経費合計	2,044	2,104	2,519
	動力光熱費	723	626	1,041
	経費における割合	35%	30%	41%
冬春なす	経費合計	1,890	1,775	1,991
	動力光熱費	311	325	541
	経費における割合	16%	18%	27%

資料：品目別経営統計 H19はH17の統計数値を基に試算